

採卵鶏経営技術指標

指標項目		単位	指標数値		
			家族的経営	企業的経営	
飼養技術	育成鶏	育成率	%	98%	
		雛導入回数	回/年	4.7回程度	7.9回程度
		育成舎空舎期間	日	21日間程度	
		体重管理 (CV)	%	8%	
		デビュー	日齢	7～10日齢頃まで	
	成鶏	成鶏舎導入日齢	日齢	120日齢	
		成鶏編入日齢	日齢	141日齢	
		成鶏更新日齢	日齢	560日齢	
		成鶏舎空舎期間	日間	21日間程度	
		生存率	%	94%	
		50%産卵日齢	日	147日	
		ヘンデー産卵率	%	82%	
		ピーク産卵率	%	92%	
		1個平均卵重	g	62g	
		1羽当日日産卵量	g	50.8g	
		パック卵率	%	80%前後	
		不正常卵率	%	6%以下	7%以下
		卵質 (ハウユニット)		85以上	
				78以上	
飼料給与	育成鶏	飼料給与量	g/羽	7.5kg/羽 程度	
	成鶏	飼料給与量	g/羽	105g/羽 前後	
		成鶏飼料要求率		2.1	
飼育密度	育成鶏	飼育密度	cm ² /羽	450cm ² /羽 前後	
				350cm ² /羽 前後	
		餌スペース	cm/羽	8cm/羽 以上	
	給水スペース	羽/個	8羽/個 以下		
	成鶏	飼育密度	cm ² /羽	450cm ² /羽 前後	
				380cm ² /羽 前後	
餌スペース		cm/羽	10cm/羽 以上		
給水スペース	羽/個	6羽/個 以下			

採卵鶏経営技術指標

算出の方法
成鶏編入羽数 ÷ 餌付け羽数 × 100
{365日 × ロット数(6~10棟)} ÷ {成鶏舎育雛期間(21日) + 採卵期間(420日) + 成鶏舎空舎期間(21日)}
水洗 → 乾燥 → 消毒 → 乾燥 → 器具調整・消毒 (防疫対策期間を確保)
変動係数(CV) = 標準偏差 ÷ 平均値 × 100
断喙時期
18週齢までには成鶏舎へ導入を完了させる
成鶏飼養期間420日間
水洗 → 乾燥 → 消毒 → 乾燥 → 器具調整・消毒 (防疫対策期間を確保)
期末現存羽数 ÷ 成鶏編入羽数 × 100
鶏群の平均産卵率が50%に達した日齢
期間内総産卵数 ÷ 期間内延羽数 × 100
産卵ピーク日の産卵数 ÷ 当該日羽数 × 100
総産卵重量 ÷ 総産卵数
総産卵重量 ÷ 延羽数 (平均卵重 × 産卵率 ÷ 100)
テーブルエッグ(L, M, MS規格合計)数 ÷ 総産卵数 × 100
不正常卵(破卵・軟卵等)重 ÷ 総産卵重 × 100 (ファームパッカー利用、GP過程を含まない場合)
300日齢時 産卵翌日 (赤玉系: 80以上)
450日齢時 産卵翌日 (赤玉系: 75以上)
1羽当たり育成期給餌量
1日1羽当たり給餌量
総飼料消費量 ÷ 総産卵重量
1羽当りケージ床面積 (開放鶏舎)
1羽当りケージ床面積 (無窓鶏舎)
樋型給餌器の1羽当たりスペース
ニップル(カップ)型給水器1個当たりの羽数 (但し、1ケージ最低2個)
1羽当りケージ床面積 (開放鶏舎)
1羽当りケージ床面積 (無窓鶏舎)
樋型給餌器の1羽当たりスペース
ニップル(カップ)型給水器1個当たりの羽数 (但し、1ケージ最低2個)